

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注
(二三)

廣西師範大學出版社

中國第一歷史檔案館編

乾隆帝起居注 (一二三)

廣西師範大學出版社
· 桂林 ·



第二三冊

目錄

乾隆二十九年（公元一七六四年）

正月

初一日		(一)
初二日		(二)
初三日		(四)
初四日		(四)
初五日		(五)
初六日		(五)
初七日		(六)
初八日		(六)
初九日		(七)
初十日		(七)
十一日		(八)
十二日		(九)
十三日		(九)
十四日		(一〇)
十五日		(一〇)
十六日		(一四)
十七日		(一五)
十八日		(一五)

二月

初一日		(三七)
初二日		(三九)
初三日		(四一)
初四日		(四三)
初五日		(四七)
初六日		(四八)
十九日		(一六)
二十日		(一八)
二十一日		(一九)
二十二日		(一九)
二十三日		(二一)
二十四日		(二二)
二十五日		(二四)
二十六日		(二七)
二十七日		(二八)
二十八日		(三一)
二十九日		(三三)
三十日		(三四)

初七日		(四九)
初八日		(五〇)
初九日		(五四)
初十日		(五五)
十一日		(五六)
十二日		(五六)
十三日		(五七)
十四日		(五八)
十五日		(五九)
十六日		(六〇)
十七日		(六五)
十八日		(六六)
十九日		(六八)
二十日		(六九)
二十一日		(七一)
二十二日		(七二)
二十三日		(七七)
二十四日		(七九)
二十五日		(八〇)
二十六日		(八一)
二十七日		(八四)
二十八日		(九〇)
二十九日		(九二)

三月

初一日		(九四)
初二日		(九七)
初三日		(九八)
初四日		(一〇〇)
初五日		(一〇二)
初六日		(一〇五)
初七日		(一〇七)
初八日		(一〇八)
初九日		(一〇九)
初十日		(一一〇)
十一日		(一一二)
十二日		(一一四)
十三日		(一一五)
十四日		(一一九)
十五日		(一二〇)
十六日		(一二三)
十七日		(一二五)
十八日		(一二七)
十九日		(一二九)
二十日		(一三一)
二十一日		(一三五)

四月

初一日		(一五二)
初二日		(一五二)
初三日		(一五四)
初四日		(一五八)
初五日		(一五九)
初六日		(一六一)
初七日		(一六二)
初八日		(一六二)
初九日		(一六三)
初十日		(一六六)
十一日		(一六七)
十二日		(一七〇)
三十日		(一五〇)
二十九日		(一四九)
二十八日		(一四八)
二十七日		(一四五)
二十六日		(一四四)
二十五日		(一四三)
二十四日		(一四〇)
二十三日		(一三八)
二十二日		(一三七)

五月

十三日		(一七一)
十四日		(一七三)
十五日		(一七六)
十六日		(一八〇)
十七日		(一八一)
十八日		(一八二)
十九日		(一八五)
二十日		(一八九)
二十一日		(一九〇)
二十二日		(一九一)
二十三日		(一九三)
二十四日		(一九五)
二十五日		(一九六)
二十六日		(一九八)
二十七日		(一九九)
二十八日		(二〇二)
二十九日		(二〇三)
三十日		(二〇四)
初一日		(二〇五)
初二日		(二〇六)
初三日		(二〇七)

初四日		(二〇九)
初五日		(二一〇)
初六日		(二一一)
初七日		(二一二)
初八日		(二一三)
初九日		(二一四)
初十日		(二一五)
十一日		(二一六)
十二日		(二一七)
十三日		(二一八)
十四日		(二一九)
十五日		(二二〇)
十六日		(二二一)
十七日		(二二二)
十八日		(二二三)
十九日		(二二四)
二十日		(二二五)
二十一日		(二二六)
二十二日		(二二七)
二十三日		(二二八)
二十四日		(二二九)
二十五日		(二三〇)
二十六日		(二三一)
二十七日		(二三二)

二十八日		(二四九)
二十九日		(二五〇)
六月		
初一日		(二五一)
初二日		(二五二)
初三日		(二五三)
初四日		(二五四)
初五日		(二五五)
初六日		(二五六)
初七日		(二五七)
初八日		(二五八)
初九日		(二五九)
初十日		(二六〇)
十一日		(二六一)
十二日		(二六二)
十三日		(二六三)
十四日		(二六四)
十五日		(二六五)
十六日		(二六六)
十七日		(二六七)
十八日		(二六八)
十九日		(二六九)

二十日……………(二七九)
二十一日……………(二八二)
二十二日……………(二八三)
二十三日……………(二八四)
二十四日……………(二八四)
二十五日……………(二八六)
二十六日……………(二八七)
二十七日……………(二九〇)
二十八日……………(二九一)
二十九日……………(二九二)
三十日……………(二九四)

初一日……………(二九六)
初二日……………(二九七)
初三日……………(三〇〇)
初四日……………(三〇三)
初五日……………(三〇四)
初六日……………(三〇六)
初七日……………(三〇七)
初八日……………(三〇八)
初九日……………(三一〇)
初十日……………(三一五)

十一日……………(三二六)
十二日……………(三二八)
十三日……………(三三〇)
十四日……………(三三二)
十五日……………(三三六)
十六日……………(三七七)
十七日……………(三三〇)
十八日……………(三三〇)
十九日……………(三三一)
二十日……………(三三一)
二十一日……………(三三二)
二十二日……………(三三二)
二十三日……………(三三五)
二十四日……………(三三六)
二十五日……………(三三七)
二十六日……………(三三七)
二十七日……………(三三九)
二十八日……………(三三九)
二十九日……………(三四〇)

初一日……………(三四三)
初二日……………(三四四)

初三日		(三四五)
初四日		(三四六)
初五日		(三四七)
初六日		(三四七)
初七日		(三五〇)
初八日		(三五二)
初九日		(三五二)
初十日		(三五四)
十一日		(三五五)
十二日		(三五五)
十三日		(三五七)
十四日		(三五八)
十五日		(三五九)
十六日		(三六〇)
十七日		(三六一)
十八日		(三六二)
十九日		(三六二)
二十日		(三六四)
二十一日		(三六五)
二十二日		(三六六)
二十三日		(三六六)
二十四日		(三六八)
二十五日		(三六九)
二十六日		(三六九)

九月

二十七日		(三七〇)
二十八日		(三七〇)
二十九日		(三七三)
三十日		(三七三)
初一日		(三七四)
初二日		(三七五)
初三日		(三七七)
初四日		(三七八)
初五日		(三七八)
初六日		(三八一)
初七日		(三八一)
初八日		(三八二)
初九日		(三八五)
初十日		(三八六)
十一日		(三八七)
十二日		(三八八)
十三日		(三八九)
十四日		(三八九)
十五日		(三九三)
十六日		(三九四)
十七日		(三九四)

十月

十八日		(三九七)
十九日		(三九七)
二十日		(三九八)
二十一日		(三九八)
二十二日		(四〇〇)
二十三日		(四〇〇)
二十四日		(四〇一)
二十五日		(四〇三)
二十六日		(四〇三)
二十七日		(四一〇)
二十八日		(四一〇)
二十九日		(四一四)
初二日		(四一六)
初三日		(四一八)
初四日		(四一九)
初五日		(四二〇)
初六日		(四二二)
初七日		(四二四)
初八日		(四二五)
初九日		(四二六)
初十日		(四三〇)

十一月

十一日		(四三三)
十二日		(四三四)
十三日		(四三六)
十四日		(四三七)
十五日		(四三九)
十六日		(四四二)
十七日		(四四六)
十八日		(四四九)
十九日		(四五二)
二十日		(四五七)
二十一日		(四六二)
二十二日		(四六四)
二十三日		(四六五)
二十四日		(四六六)
二十五日		(四六六)
二十六日		(四六八)
二十七日		(四七六)
二十八日		(四八二)
二十九日		(四八四)
初一日		(四八五)

十二月

初一日		(四八六)
初二日		(四八八)
初三日		(四九三)
初四日		(四九四)
初五日		(四九六)
初六日		(四九八)
初七日		(五〇一)
初八日		(五〇五)
初九日		(五〇六)
初十日		(五一一)
十一日		(五一五)
十二日		(五一八)
十三日		(五二二)
十四日		(五二三)
十五日		(五二五)
十六日		(五二八)
十七日		(五三四)
十八日		(五三七)
十九日		(五三九)
二十日		(五四〇)
二十一日		(五四三)

二十二日		(五五〇)
二十三日		(五五〇)
二十四日		(五五一)
二十五日		(五五二)
二十六日		(五五七)
二十七日		(五五七)
二十八日		(五五八)
二十九日		(五五八)

乾隆二十九年歲次甲申春正月初一日癸

丑寅刻

上以元旦令節詣

奉先殿

堂子行禮禮畢卯刻率諸王貝勒貝子公內大臣侍

衛公侯伯子男大學士尚書都統侍郎副都

統等詣

壽康宮行慶賀禮百官俱於

午門外隨行禮畢

上御中和殿陞座內大臣侍衛暨內閣翰林院詹

事府禮部樂部都察院等衙門官員行慶賀

禮畢

御太和殿陞座諸王貝勒貝子文武大臣官員及

來朝外藩蒙古回部王貝勒貝子公台吉等

朝鮮諸國陪臣俱進表行慶賀禮畢詣

大高殿

壽皇殿行禮

幸弘仁寺仁壽寺闡福寺拈香未刻

御乾清宮

賜宗室王公等宴畢

駕回宮

內起居注

是日

起居注官金性德成格

初二日甲寅

上御紫光閣

賜蒙古王公貝勒額駙台吉及回部郡王霍集斯
等年班回部和闐三品阿奇木伯克阿克伯
克公品級阿施默特等十七人博洛爾沙胡
沙默特來使呼達達特等宴與觀冰嬉內記
是日大學士傅劉 奉

諭旨上年東省秋收俱屬豐稔惟濟寧等七州縣
衛自六七月間河湖竝漲低窪地畝間有被淹
雖經加恩撫賑第時當春月例將停而東作
方興麥秋尚遠農民生計仍恐未免拮据著再
加恩將濟寧魚臺金鄉城武鉅野濟寧衛臨清
衛等七州縣衛成災地方無論極次貧民俱各
展賑一個月該撫董率有司寔心經理用副朕

體恤貧黎有加無已至意該部遵諭速行又奉諭旨甘省皋蘭等屬上年夏秋俱有偏災較重之處雖經該督撫等照例撫賑災黎自可不致失所第念該省土瘠民貧生計維艱時屆春和若使饗飧不繼何以課其盡力田疇著再加恩將夏秋被^{兩次}災被^{兩次}災之永昌西寧碾伯三縣無論極次貧民俱各展賑兩個月其夏禾被旱之皋蘭

縣並所屬之紅水張掖縣並所屬之東樂以及撫夷廳山丹莊浪廳武威鎮番古浪平番中衛秋禾被災之狄道河州靖遠平涼華亭固原隆德茶鹽廳擺羊戎廳等十九廳州縣無論極次貧民俱各展賑一個月以資接濟該督撫等董率屬員妥協經理務俾災黎均沾寔惠副朕愛養黎元至意該部遵諭速行

上諭
等

是日

起居注官金鉉德爾泰

初三日乙卯

是日

起居注官汪廷璽哈靖阿

初四日丙辰

上奉

皇太后於金昭玉粹侍早膳

寧壽宮侍茶果晚膳

重華宮侍酒膳

內記是日兩廣總督義廣東巡撫蘇

昌奏粵東社倉溢額急穀請仍留各該州縣

條賑免其變價解繳以順輿情一摺奉

諭旨著照所請行該部知道

外紀
簿

是日

起居注官瓦爾達劉星燁

初五日丁巳

上率顯佑宮拈香詣

雍和宮行禮

內記

是日大學士傅

劉

奉

諭旨去年直屬通州等十三州縣內間有蝗蝻生

發當經降旨將上年應徵錢糧俱緩至本年麥

熟後徵收第念該州縣等雖勘不成灾而秋收

究為歉薄惟望麥秋以資接濟遽令新舊竝輸

民食仍恐未能充裕著再加恩將通州三河固

安霸州文安大城清苑安肅天津靜海滄州青

縣交河等十三州縣所有二十八年分應徵錢

糧俱緩至本年秋成後徵收以紓民力該部遵

諭速行

上諭

是日

起居注官圖鎔布錢大昕

初六日戊午浙江巡撫熊學鵬奏遵

旨委員業將麗水縣知縣潘紀洙拿解赴江西質

審查此案即抄於十一月十六日到浙部文

於十一月十八日始至緝拿要犯部文未發

即抄不應先行傳播請

勅下該部查辦一摺奉

諭旨所奏是該部明白回奏

外紀

自是日始

以上上率祈穀于

上帝

御齋宮致齋三日

內記

是日

起居注官德成格錢載

初七日己未大學士傅 劉 奉

諭旨順天府府尹員缺著寶光為補授是日
上御齋宮

是日

起居注官國柱張曾敬

初八日庚申卯刻

上御太和殿視上率祈穀于

上帝祝版禮畢回齋宮已刻詣

園丘壇齋宮齋宿是日大學士傅 劉 奉

諭旨成滾扎布之子額駙拉旺多爾濟著加恩封

世子

理藩院檔

又奉

諭旨據輔德叅奏永新縣知縣唐廷槐科派義學

經費及聽衙役家人受贓朦蔽等語唐廷槐著

革職與案內有名人犯交該撫一併嚴審定擬

具奏知府王銘琮著交部察議摺并發

上諭
簿

是日

起居注官哈達阿劉星煒國柱翁方綱

初九日辛酉

上詣

祈年殿行祈穀于

上帝禮禮畢詣

壽康宮請

皇太后安

內記

是日大學士傅

劉

奉

諭旨世子額駙拉旺多爾濟之俸銀著支領十年

交與內務府總管等代但滋生存貯

清字
上諭簿

是日

起居注官汪廷璣瓦爾達錢大昕德成格

初十日壬戌

上詣

大高元殿行禮奉

皇太后駕至圓明園

長春仙館駐蹕

上詣

安佑宮行禮畢詣

長春仙館請

安奉

皇太后於九州清宴觀燈

內記

是日大學士傅

劉 奉

諭旨據耀海等奏署寧遠州知州瑚柱捏稱詳盜

請旨革審等語瑚柱著革職交盛京刑部衙門

與案內有名人犯一併嚴審定擬具奏摺并發